

株主のみなさまへ

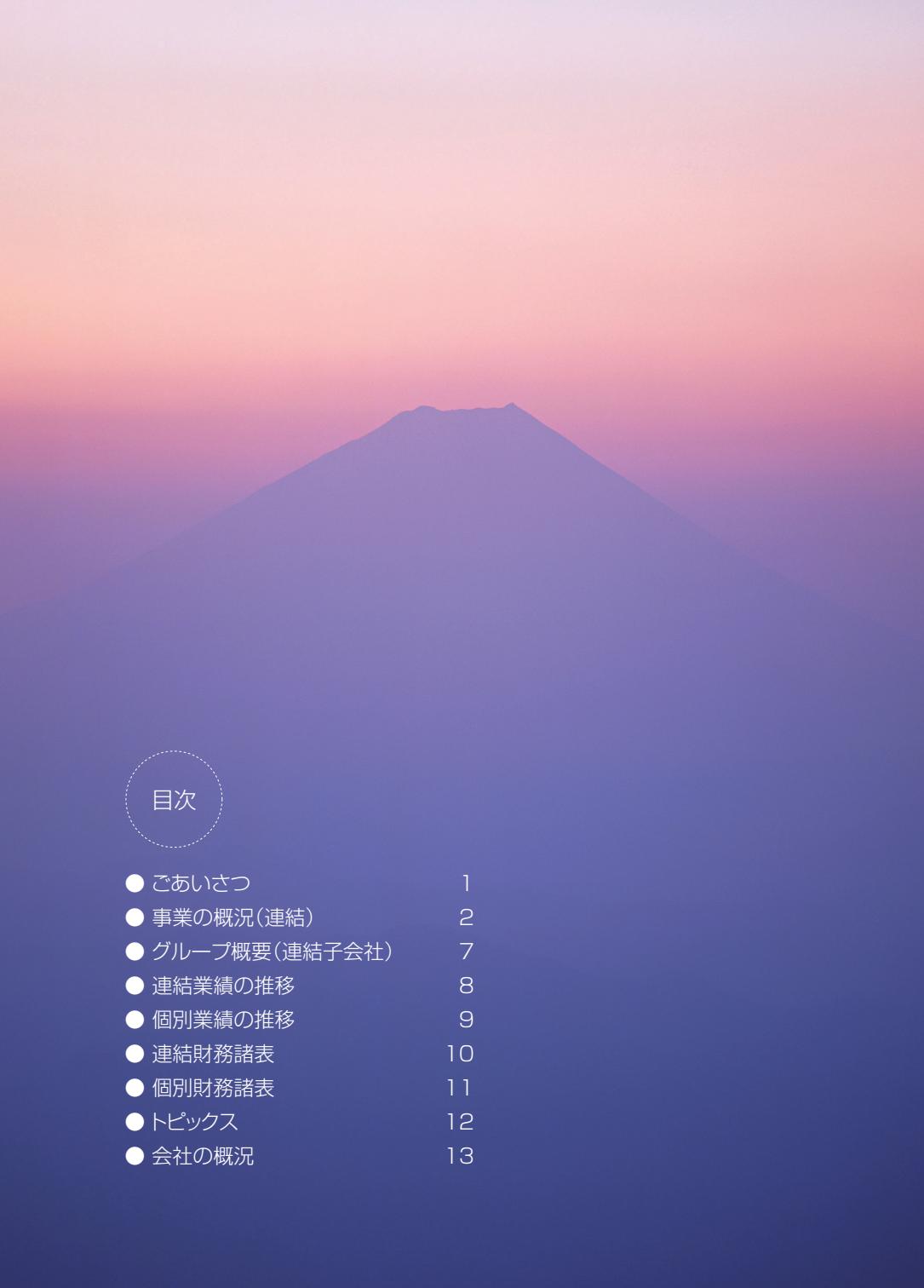
# 第110期 事業報告書

平成23年4月1日から  
平成24年3月31日まで



 静 甲 株 式 会 社

**JASDAQ**  
(証券コード 6286)



## 目次

- ごあいさつ 1
- 事業の概況(連結) 2
- グループ概要(連結子会社) 7
- 連結業績の推移 8
- 個別業績の推移 9
- 連結財務諸表 10
- 個別財務諸表 11
- トピックス 12
- 会社の概況 13

## ごあいさつ

株主の皆さまにはますますご清栄のこととご拝察申し上げます

さて、当社第110期(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)の事業報告書をお届けするにあたり、ごあいさつ申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国の経済は、東日本大震災からの持ち直しの動きが徐々にみられるものの、欧州の財政不安などにより減速した海外経済や、期末にわずかに円安になったものの長引く円高による企業収益への影響が懸念される状況で推移いたしました。

このような経済環境のなかで当社グループにおきましては、産業機械事業では、震災の影響で停滞していた受注が回復にむかい、期後半にかけ売上が増加いたしました。車両関係事業でも、新型車投入やエコカー補助金などの効果により、前連結会計年度の実績を上回りました。

これらの結果、当社グループの売上高は228億7千3百万円(前期比5.6%増)、経常利益は5億4千万円(前期比72.2%増)となりました。また、繰延税金資産の回収可能性を検討し、一部を取り崩したため、当期純利益は1億3千万円(前期比78.8%減)となりました。

なお、前連結会計年度には、負ののれん発生益14億6千8百万円を特別利益に、減損損失9億7千9百万円を特別損失にそれぞれ計上しております。

当期の期末配当金につきましては、1株につき8円として、先に実施いたしました中間配当金と合計した年間の支払配当金は1株につき16円とさせていただきます。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年6月

取締役社長 鈴木恵子

# 事業の概況(連結)

## 産業機械事業

### 【概況】

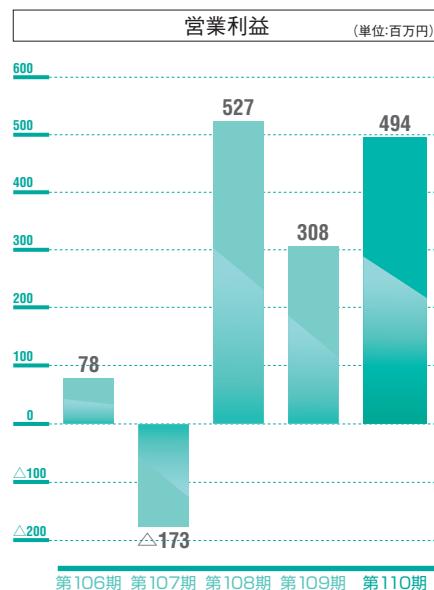
震災の影響で停滞していた設備投資に、期後半にかけ持ち直しの動きがみられ、受注が徐々に回復にむかいました。また、期末に大型設備を売り上げることができたため、産業機械事業全体の売上高は45億8千4百万円(前期比15.6%増)となりました。さらに、変動費管理による原価低減に努めた結果、営業利益は4億9千4百万円(前期比60.4%増)となりました。

### 【対処すべき課題】

産業機械事業では、お客さまのニーズに合った製品づくりのために、新製品の開発と要素技術の研究に継続的に取り組んでまいります。また、変動費管理を柱とした原価管理を更に強化するとともに、機械の標準化を推進して、原価の低減並びにより品質の高い製品づくりに取り組んでまいります。さらに、設計品質の向上や作業効率の改善を目指し、設計情報のデータベース化を進めてまいります。



ソース充填ライン



## 冷間鍛造事業

### 【概況】

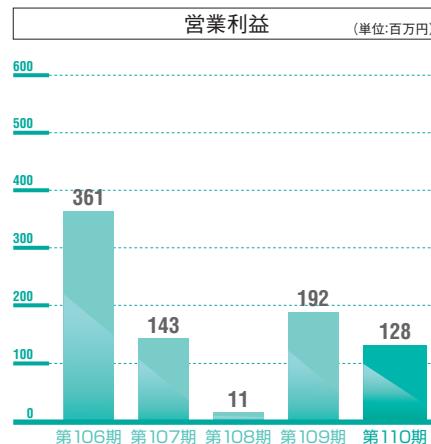
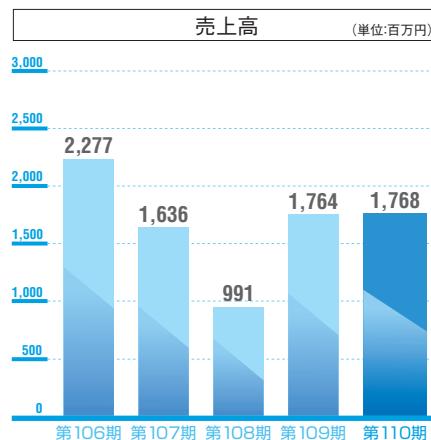
電動工具部品は、受注が伸び悩み前連結会計年度の実績をやや下回りましたが、自動車部品は、納入先の北米向け輸出が好調であったことから堅調に推移いたしました。これらの結果、売上高は前連結会計年度並みの17億6千8百万円(前期比0.2%増)となりました。しかしながら、材料費の上昇などにより営業利益は1億2千8百万円(前期比33.3%減)となりました。

### 【対処すべき課題】

冷間鍛造事業では、幅広い分野からの安定した受注を確保するため、引き続き産業用機械部分野の拡大に取組み、新規ユーザーの開拓に努めるとともに、既存製品の販路拡大にも注力してまいります。さらに、内製化の促進による外注費の削減に取組み、生産効率向上のため金型の研究にも取り組んでまいります。



産業用機械部品等



# 事業の概況(連結)

## 電機機器事業

### 【概況】

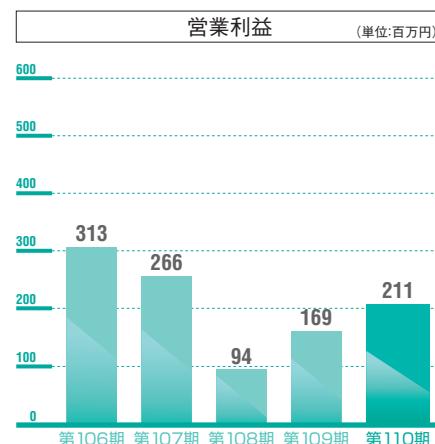
主力のFA関連機器は、震災による商品の入荷遅れが早期に回復したことに加え、自動車関連など県内製造業の需要が堅調に推移したため、前連結会計年度をやや上回りました。空調機器や発電機等の設備機器は堅調に推移いたしました。これらの結果、売上高は42億3千7百万円(前期比4.3%増)、営業利益は2億1千1百万円(前期比24.9%増)となりました。

### 【対処すべき課題】

電機機器事業では、エンドユーザーへの営業の強化と販売店との関係強化に取り組むとともに、FA関連機器のリニューアルを中心としたシステム受注の拡大に注力してまいります。設備機器では、既存顧客の深耕に取り組み、省エネルギーや環境関連などの分野における提案営業を推進するとともに、保守・サービス業務の拡充に努めます。また、製造業を中心とした顧客の需要開拓に組織横断的に取り組んで売上の確保に努めます。



取扱商品の三菱電機㈱ シーケンサ



## 車両関係事業

### 【概況】

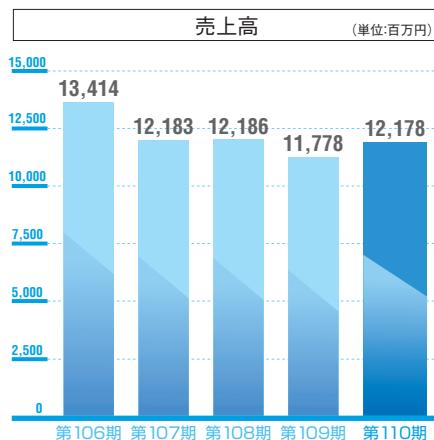
震災の影響で、期前半は新車の入荷遅れが発生し売上が伸び悩みましたが、期後半にかけそれらが解消されたうえに、新型車の投入やエコカー補助金の効果もあり、急速に需要が回復しました。これらの結果、売上高は121億7千8百万円(前期比3.4%増)となりました。また、経費の削減効果もあり営業利益は1億8千8百万円(前期比40.2%増)となりました。

### 【対処すべき課題】

車両関係事業では、現在の売上規模に見合った営業体制への転換を図り、固定費削減を始めとした経営効率の向上を推進するために、これまで一部営業拠点の統廃合を進めてまいりました。平成25年3月期においては、老朽化した本社および清水営業所の建替などを計画しております。また、既存のお客さまのフォロー活動を強化するなど販売活動の見直しを図り新車販売台数の増加に努めるとともに整備部門など周辺事業の強化による収益の向上に注力してまいります。



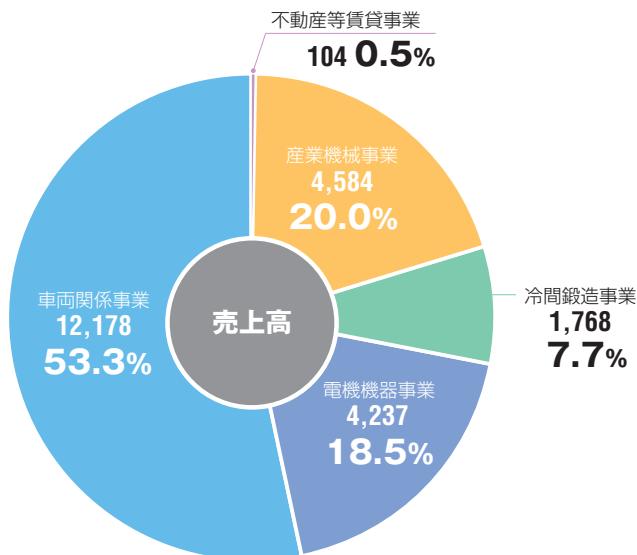
スバル BRZ



# 事業の概況(連結)

## セグメント別売上高・営業利益

売上高 (単位:百万円)



営業利益 (単位:百万円)



(注)「消去又は全社」は、主にセグメント別に配賦することができない当社の管理部門に係わる費用であります。

### ■セグメント別の主要な事業内容

セグメント	主要な事業内容
産業機械事業	包装機械等の製造販売、修理・改造
冷間鍛造事業	冷間鍛造製品の製造販売
電機機器事業	FA機器・空調機器・冷凍機器等電機機器の販売及び空調設備設置工事
車両関係事業	車両及びその関連商品の販売
不動産等賃貸事業	駐車場経営及び貸自動車事業等

# グループ概要 (連結子会社)



## ■連結子会社の状況 (平成24年3月31日現在)

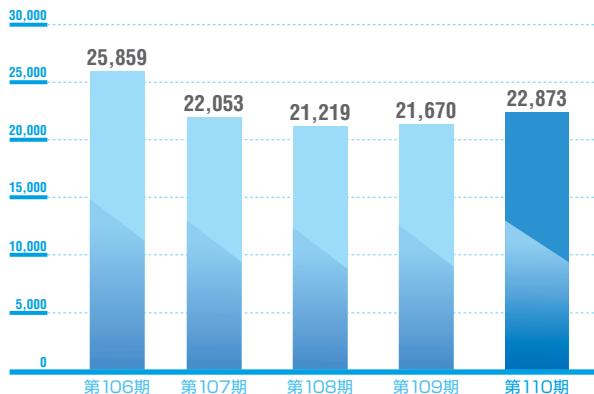
会社名	資本金	当社の議決権比率	主な事業内容
日本機械商事株式会社 (本社:東京都)	150,000 千円	100.00 %	包装機械の販売
静岡スバル自動車株式会社	50,000	100.00	自動車の販売修理
株式会社エコノス・ジャパン	30,000	100.00	殺菌装置、食品加工機械等の製造販売
静岡自動車株式会社	16,000	100.00	駐車場業・レンタカー業
静岡バイオート株式会社	20,000	100.00	輸入自動車の販売修理

(注) 静岡バイオート株式会社は、静岡スバル自動車株式会社の100%子会社であります。

# 連結業績の推移

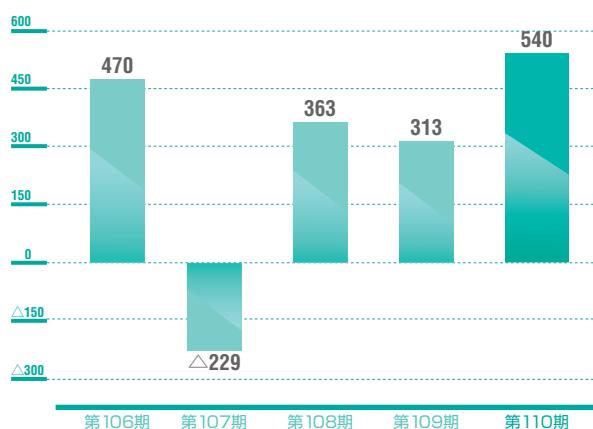
売上高

(単位:百万円)



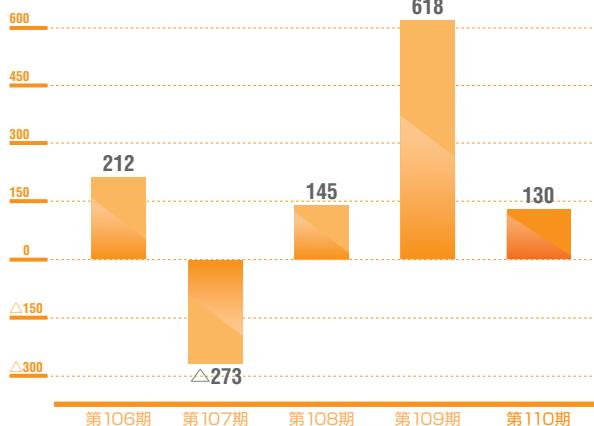
経常利益

(単位:百万円)



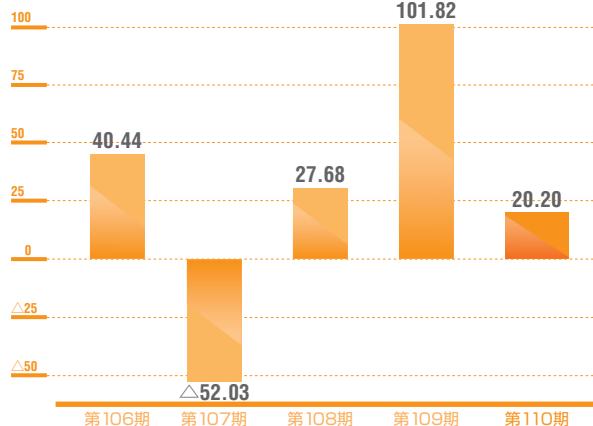
当期純利益

(単位:百万円)



1株当たり当期純利益

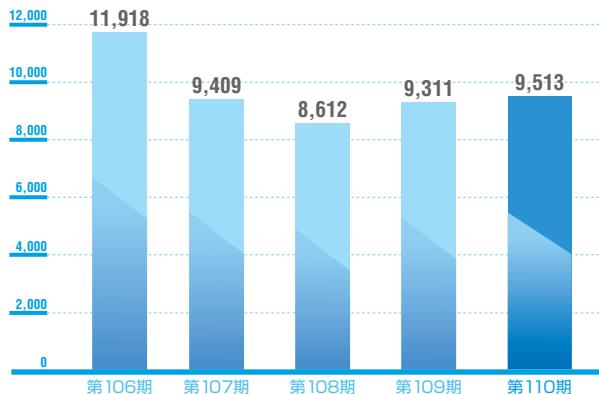
(単位:円)



# 個別業績の推移

## 売上高

(単位:百万円)



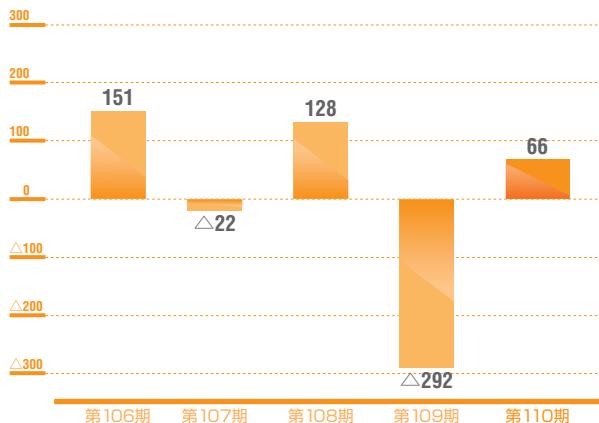
## 経常利益

(単位:百万円)



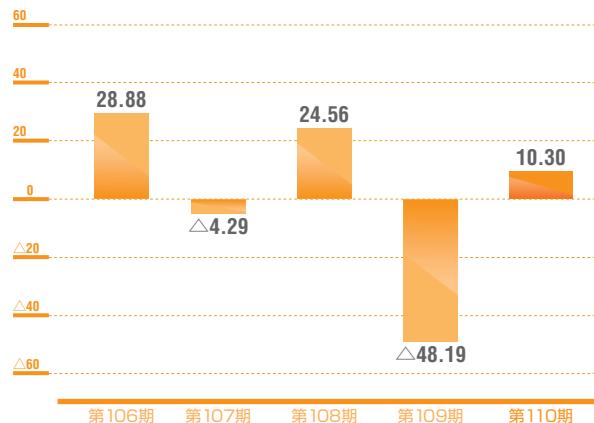
## 当期純利益

(単位:百万円)



## 1株当たり当期純利益

(単位:円)



# 連結財務諸表

## ■連結貸借対照表(平成24年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債及び純資産の部	
<b>流動資産</b>	<b>8,704,472</b>	<b>流動負債</b>	<b>3,649,423</b>
現金及び預金	3,241,176	支払手形及び買掛金	2,172,166
受取手形及び売掛金	3,730,114	その他	1,477,257
たな卸資産	1,263,449		
その他	474,272	<b>固定負債</b>	<b>1,229,076</b>
貸倒引当金	△4,541	〈負債合計〉	〈4,878,500〉
<b>固定資産</b>	<b>7,895,789</b>	<b>株主資本</b>	<b>11,331,831</b>
(有形固定資産)	(5,979,374)	資本金	1,337,000
建物及び構築物	1,802,991	資本剰余金	1,833,576
土地	3,285,711	利益剰余金	8,161,926
その他	890,671	自己株式	△671
(無形固定資産)	( 48,016)	その他の包括利益累計額	389,929
(投資その他の資産)	(1,868,398)	その他有価証券評価差額金	389,929
投資有価証券	1,446,622	〈純資産合計〉	〈11,721,761〉
その他	421,922		
貸倒引当金	△146		
<b>資産合計</b>	<b>16,600,261</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>16,600,261</b>

## ■連結損益計算書(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位:千円)

科目	金額
<b>売上高</b>	<b>22,873,350</b>
売上原価	18,286,892
販売費及び一般管理費	4,097,411
<b>営業利益</b>	<b>489,046</b>
営業外収益	88,040
営業外費用	36,796
<b>経常利益</b>	<b>540,290</b>
特別利益	5,133
特別損失	101,866
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>443,557</b>
法人税、住民税及び事業税	96,074
法人税等調整額	216,495
<b>当期純利益</b>	<b>130,987</b>

## ■連結キャッシュ・フロー計算書(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位:千円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,480,667
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,115,226
財務活動によるキャッシュ・フロー	54,082
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0
現金及び現金同等物の増減額	419,523
現金及び現金同等物の期首残高	2,789,412
現金及び現金同等物の期末残高	3,208,935

## ■連結株主資本等変動計算書(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成23年4月1日残高	1,337,000	1,833,576	8,134,656	△644	11,304,588	259,469	11,564,058
<b>連結会計年度中の変動額</b>							
剰余金の配当			△103,717		△103,717		△103,717
当期純利益			130,987		130,987		130,987
自己株式の取得				△27	△27		△27
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						130,459	130,459
<b>連結会計年度中の変動額合計</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>27,270</b>	<b>△27</b>	<b>27,243</b>	<b>130,459</b>	<b>157,702</b>
平成24年3月31日残高	1,337,000	1,833,576	8,161,926	△671	11,331,831	389,929	11,721,761

# 個別財務諸表

## ■貸借対照表(平成24年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債及び純資産の部	
<b>流動資産</b>	<b>5,414,855</b>	<b>流動負債</b>	<b>1,344,580</b>
現金及び預金	2,115,688	支払手形及び買掛金	759,000
受取手形及び売掛金	2,495,942	その他	585,579
たな卸資産	613,162		
その他	192,313	<b>固定負債</b>	<b>624,601</b>
貸倒引当金	△2,249	〈負債合計〉	〈1,969,181〉
<b>固定資産</b>	<b>5,980,309</b>	<b>株主資本</b>	<b>9,083,841</b>
(有形固定資産)	(2,354,114)	資本金	1,337,000
建物及び構築物	666,803	資本剰余金	1,833,576
土地	1,183,315	利益剰余金	5,913,936
その他	503,995	自己株式	△671
(無形固定資産)	( 34,394)	評価・換算差額等	342,141
(投資その他の資産)	(3,591,800)	その他有価証券評価差額金	342,141
投資有価証券	1,224,464	〈純資産合計〉	〈9,425,983〉
その他	2,367,580		
貸倒引当金	△244		
<b>資産合計</b>	<b>11,395,165</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>11,395,165</b>

## ■損益計算書(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位:千円)

科目	金額
<b>売上高</b>	<b>9,513,631</b>
売上原価	7,944,574
販売費及び一般管理費	1,381,476
<b>営業利益</b>	<b>187,579</b>
営業外収益	118,540
営業外費用	27,385
<b>経常利益</b>	<b>278,734</b>
特別利益	—
特別損失	82,607
<b>税引前当期純利益</b>	<b>196,127</b>
法人税、住民税及び事業税	46,283
法人税等調整額	83,030
<b>当期純利益</b>	<b>66,813</b>

## ■株主資本等変動計算書(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					評価・換算差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成23年4月1日残高	1,337,000	1,833,576	5,950,841	△644	9,120,773	229,912	9,350,685
事業年度中の変動額							
剰余金の配当			△103,717		△103,717		△103,717
当期純利益			66,813		66,813		66,813
自己株式の取得				△27	△27		△27
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)						112,229	112,229
事業年度中の変動額合計	—	—	△36,904	△27	△36,931	112,229	75,297
平成24年3月31日残高	1,337,000	1,833,576	5,913,936	△671	9,083,841	342,141	9,425,983

※本事業報告書中の記載金額は、表示単位未満を切捨てて表記しております。

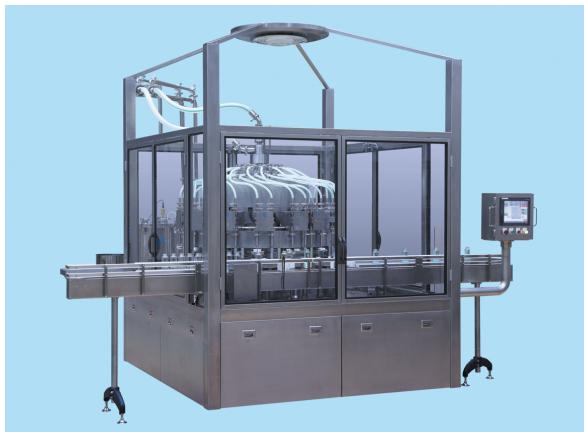
## ■ ジャパンパック2011出展(産業機械事業)

ジャパンパックは、包装機械関連の展示会としては国内最大規模の展示会で2年に1回開催されています。今回、当社は2液充填対応重量式充填機、CIP対応液体充填巻締機などを出展しました。

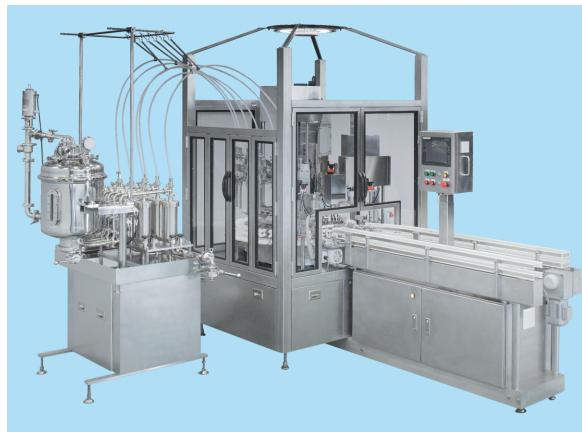
- 開催期間 平成23年10月18日(火)~21日(金)
- 開催場所 東京ビッグサイト
- 来場者数 93,743人
- 出展社数 289社



展示ブースの様子



出展機(2液充填対応重量式充填機)



出展機(CIP対応液体充填巻締機)

# 会社の概況 (平成24年3月31日現在)

●社名	静甲株式会社(SEIKO CORPORATION)		
●設立	昭和14年5月18日		
●資本金	13億3,700万円		
●従業員数	297名		
●株式の状況	発行可能株式総数	19,200,000株	
	発行済株式総数	6,482,279株 (自己株式1,044株を除く)	
	株主数	675名	
	大株主(上位10名)		

## ●役員 (平成24年6月27日現在)

株主名	持株数	持株比率	役職	氏名
鈴与ホールディングス株式会社	1,832,260株	28.27%	代表取締役 取締役社長	鈴木 恵子
鈴木恵子	645,870	9.96	代表取締役 専務取締役	鈴木 武夫
有限会社ティエムケイ	556,600	8.59	取締役	濱高 光治
鈴木美代	340,500	5.25	取締役	大石 透
株式会社静岡銀行	321,500	4.96	取締役	鈴木 孝明
株式会社清水銀行	319,290	4.93	取締役	掛下 肇彦
清水食品株式会社	204,000	3.15	取締役	鈴木 浩之
エスアイエックス エスアイエス エルティーディー	151,500	2.34	常勤監査役	中村 元保
静甲従業員持株会	104,900	1.62	社外監査役	梅田 健司
鈴与自動車運送株式会社	104,000	1.60	社外監査役	馬杉 秀 小林 和仁

## 株式事務のご案内

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会…3月31日 期 末 配 当…3月31日 中 間 配 当…9月30日
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 [公告掲載ウェブサイトアドレス] <a href="http://www.seiko-co.com/">http://www.seiko-co.com/</a> ※なお、決算公告に代えて、貸借対照表、損益計算書は、EDINET(金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム)にて開示しております。 [EDINETホームページアドレス] <a href="http://info.edinet-fsa.go.jp/">http://info.edinet-fsa.go.jp/</a> ※貸借対照表及び損益計算書は当社ホームページIRコーナーでもご覧いただけます。 [当社ホームページアドレス] <a href="http://www.seiko-co.com/">http://www.seiko-co.com/</a> 当社第110回定時株主総会において、公告方法を日本経済新聞への掲載から原則として電子公告に変更することが決議されました。
単元株式数	100株
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
郵便物送付先・ 電話照会先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国支店で行っております。

### 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主さまの口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主さまは、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行にお申出ください。

### 未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行にお申出ください。

### 「配当金計算書」について

配当金支払いの際に送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。